

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和5年7月16日(日)午後2時～3時30分  
場 所 中福岡集会所  
参加者 28人



### 主な意見等

参加者 254号バイパス沿いに現在建設中の企業団地へ勤務する方の交通手段がほとんどありません。路線バス等を新たに増やすのでしょうか。雇用の創設に伴い、保育所や学童の定員を増やせるのでしょうか。また交通量の変化などどう考えていますか。

市長 企業側でマイクロバスを用意したり、バス会社に新たな路線を要望したりすると思われれます。マイカー通勤はなるべく避けるような方針で企業は進めてくると思いますが、物流トラックが増えることが想定されます。時間を分散させ渋滞を減らし、子どもたちの登下校の時間は避けるような取組は進められているところです。

民間の力を使って開発を進めているので、市はあくまでも法律に則った行政的な指導にとどまっていますが、市にとっても素晴らしい資産であるので、開発業者と一緒に負の産物とならないよう努めていきたいと考えています。

保育園や学童の定員増には取り組んではいますが追いつかないのが実態です。保育園に関しては0～2歳児の定員は厳しい状況ですが、それ以上の年齢では多少空きがある状況です。今回の企業団地に限らず、市全体の問題として取り組んでいきたいと考えています。

参加者 以前は西武バスや東武バスがこの地域も通っていましたが、廃止になってしまいました。また、タクシー台数も少ないですが、運転手さんが言うのには、企業団地ができて人が増えればタクシーも増えるとのことでした。今回企業団地の建設がなされると路線が復活したり、タクシーが増えたりするのではと期待していました。

市長 人が増えれば路線の再開もあり得るかもしれません。市の「地域公共交通活性化協議会」にバス会社やタクシー会社の関係者も参加しておりますので、そこで打診してみたいと思います。

参加者 エコパの送迎バスの停留所がある狭い道路に、人が多く待っていることがあります。交通の妨げになっていたり、人の宅地に入っていたりすることがあります。停留所の場所や待合室の設置などを考えてほしいです。

市長 停留所に関しては事情に応じて、場所をずらしているところもありますので、危ないと思われるところを教えていただければと思います。

参加者 住宅の新たな開発の際、敷地内に雨水浸透ますを強制的に設けないといけないものなのでしょうか。また、全面的に雨水管を整備していく計画はあるのでしょうか。

市長 それぞれの宅地のスペースの問題もありますので、ご協力できる範囲で臨機応変にお願いをしています。  
今のところ全面的に雨水管を更新していく計画はありませんが、老朽化が進めば順次考えていかなければなりません。局所的な部分是对応していく予定です。

参加者 お出かけサポートタクシーについて詳しく教えてください。

市長 65歳以上の方、要介護・要支援の認定を受けている方、妊娠中の方、障害のある方等を対象に、タクシーの運賃の半額を補助する制度です。お支払い時に運賃の半額を支払う形になります。近所の人と乗り合いで使っていただけると良いと思います。まず最初に高齢福祉課や障が

い福祉課、子育て支援課で登録をしていただきます。タクシー全体の数が少ないことから、お出かけサポートタクシーの数も少ない現状で、ご不便をおかけしているかもしれませんが、ぜひご利用いただければと思います。

参加者 ごみを出す日にカラスが来ていますが、環境課にお願いをして、以前よりきれいにしてもらい、感謝しています。  
以前は、蛍光灯が球切れていないか確認しながら防犯パトロールを行っていましたが、LEDにしてくれたおかげで助かっています。  
この付近で新たに9棟の住宅が建ちますので、状況によっては防犯灯の増設を要望するかもしれませんが、その際はよろしくお願いします。

市長 状況を見て検討していきたいと思います。

参加者 最近各地で線状降水帯が数多く発生しています。この地域の避難所は福岡中学校ですが、車で行くには正門が狭く、駐車もしづらいです。多数の人がアクセスできるか心配です。

市長 少し話を広げてお答えしますが、災害発生時の避難場所は、まち全体がどのくらいの被害を受けたかによって変わります。すべての避難場所の収容可能人数を合計しても、ふじみ野市の人口全員を収容することはできません。福岡中学校も避難されてきた人でいっぱいになったら、次の第2第3の避難所に誘導します。道路も避難する車だけ通れるように交通規制をかけることもできます。  
水害時の福岡中学校への避難方法などは、秋に行う総合防災訓練時に確認し、皆さんにわかりやすいよう伝えていきます。

参加者 毎年防災訓練をやっている中で、地震に対する訓練は行いますが、水害に対する訓練はありません。水害に対する訓練もぜひ取り入れてほしいです。

市長 ご意見として承ります。ちなみに実際、水害に見舞われた元福岡地域では要望があり、水害に対する訓練も行っています。総合防災訓練においても、水害の起こりうる地域では訓練を行うこともご意見として

受け入れていきたいと思えます。

参加者 川崎橋の方から新河岸川沿いを散歩していると、254号バイパスで土手の散歩道が遮断されています。バイパスの下をくぐって歩けるように散歩道を整備してほしいです。

市長 財源の関係もありすぐに取り掛かることは難しいですが、要望として承ります。

参加者 自治会に入る方が少なくなっている中、加入していても高齢のため脱退される方がいて、加入率が50%を切る状況です。盆踊り等の行事で子ども連れの親を勧誘したりしているが、なかなか厳しい状況です。自治会行事に対する補助金を増やしてほしいです。

市長 自治会の活性化・事業拡大に対する補助金があります。その補助金を増やす方向性で改めて考えていきたいと思えます。